

カジノ解禁 へ反対声明

生団連

国民生活産業・消費者団体連合会(生団連)は26日、今国会で関連法案が審議される見込みの「カジノの解禁」に対して反対声明を出した。①わが国にふさわしい観光振興策なのか②本当に地域経済振興に資するのか③青少年の健全育成への悪影響

——の観点から、政府と誘致を表明する自治体など関係者に再考を強く求める、とした。それによると、カジノを含む統合型リゾートの誘致は地方活性化の起死回生策といわれているが、これは誘致を希求する地域に限っ

た問題ではなく、日本という国の在りように関わる全国的な問題とした。その上で、世界から尊敬される高い品格をもった国づくりを目指すという生団連の理念に照らし、関係者に再考を強く求めるため、反対の意を表した。
(川崎博之)